

西日本フィナンシャルホールディングス

西日本FHH

ミニディスクロージャー誌 2024年3月期 2023年4月1日～2024年3月31日

TAKE
FREE



©GROOVISIONS

特集
1

蒙古襲来750年

世界帝国から最前線で

日本を守った博多を知る

特集
2

西日本シティ銀行

創立20周年記念事業スタート



博多どんたく港まつりパレードの様子

ブランドスローガン

ココロがある。 コタエがある。

西日本F Hグループは、
2年目となる中期経営計画

「飛翔2026〜つなぐココロ、つなげるミライ〜」の下、
さまざまな取組みを進めています。

今年2024年10月に

西日本F Hグループの中核である

西日本シティ銀行は、

おかげさまで創立20周年を迎えます。

お客さまと地域の皆さまのため、

熱い「ココロ」でベストな「コタエ」をお届けする。

これは、私たち一人ひとりの目標であり

西日本F Hグループとしての使命です。

みんなの力で、

総合力No.1の地域金融グループへ。

私たちの挑戦は続きます。



人と人が、
会わずにできることが、
増えれば増えるほど、

「会って話してよかった。」

そう言われることが、
いちばんうれしい。

銀行は、 人だ。



西日本F H



ココロがある。コタエがある。
西日本シティ銀行

※2024年6月1日より放送開始した新CM連動ポスター

Contents

西日本フィナンシャルホールディングス
ミニディスクロージャー誌
2024年3月期
[2023年4月1日～2024年3月31日]

ごあいさつ

3 西日本シティ銀行 おかげさまで20周年 『つなぐココロ、 つなげるミライ』



特集 1 地域の魅力

5 蒙古襲来750年 世界帝国から最前線で 日本を守った博多を知る



特集 2 20周年記念事業

9 西日本シティ銀行 創立20周年記念事業スタート



Medium-Term Business Plan

- 13 お客さま起点の
“One to Oneソリューション”の提供
- 19 SDGs/ESGへの取組み
- 25 新ふるさと発見誌『九州流 Kyushu-Ryu』14号
- 26 安心に向けた取組み
- 27 2024年3月期 業績ハイライト
- 29 プロフィール・ネットワーク・株式のご案内



西日本シティ銀行 おかげさまで20周年

『つなぐココロ、つなげるミライ』

皆さまには、平素より格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

中期経営計画 1年目と2年目の施策

西日本フィナンシャルホールディングス（以下「当社」）グループは、中期経営計画「飛翔2026」つなぐココロ、つなげるミライ」を昨年4月にスタートし、数々の施策に取り組んでまいりました。

この1年間の当社グループを取り巻く環境を振り返りますと、2023年度の国内経済は、企業収益の改善を背景に設備投資が増加したことに加え、雇用や所得環境の改善により個人消費に持ち直しの動きがみられたことなどから、緩やかに回復しました。また、地元九州経済をみますと、国内経済と同様の動きに加え、半導体関連産業を中心に設備投資が進んだことやインバウンド消費が回復したことなどもあり、全国を上回るペースでの回復がみられました。

こうしたなか、本中計では、多様なステークホルダーとのつながりを大切にしながら、お客さま起点の「One to Oneソリューション」をヒューマンタッチとデジタルの両面で提供し、地域の持続的な発展に貢献することを目指しています。

その実現に向け、「お客さま起点の

One to Oneソリューションの提供」、「営業革新」、「人材革新」、「サステナビリティへの取組み」の4つを基本戦略に掲げ、次の施策に取り組んでいます。

基本戦略 1

お客さま起点の One to One ソリューションの提供

●企業へのソリューション提供

環境変化の加速を背景に、企業の経営課題は財務面のみならず、事業承継や人材確保、デジタル化や脱炭素への対応など多岐にわたっています。それらの課題解決に向け、グループ総合力をフルに発揮し、ソリューションを提供していきます。

人材関連分野では、同分野のソリューション機能をもつグループ各社が連携し、個々のお客さまの課題に応じた最適なソリューションを提供しています。本年5月には、NCBリサーチ&コンサルティングが、新たに人材紹介会社4社と業務提携し、より幅広いニーズにお応えできるようになりました。（本誌P18参照）

デジタル・DX分野では、同分野に強みを持つシティアスコムやイジゲングループと協力して、お客さまの規模や課題に応じたソリューション提供に注力しています。昨年12月

には、イジゲングループにて、採用DX支援パッケージ「サービス「タレント」」の提供を開始し、企業の採用力の向上に取り組んでいます。（本誌P18参照）

●個人のお客さまへの ソリューション提供

お客さま本位の業務運営を徹底しながら、幅広いお客さまに対し、資産・負債全体を見渡したコンサルティング営業を展開しています。

資産形成層向けのコンサルティングについては、新NISA制度への移行を踏

まえ、NISAを起点にお客さまの資産形成ニーズを喚起し、個々のお客さまに応じた長期分散投資の提案に注力してきました。この結果、西日本シティ銀行のNISA口座開設件数は前年度比で2.5倍となり、地銀でも上位規模の口座数となったほか、積立投資信託の契約数やグループ預り資産残高も順調に増加しています。（本誌P13参照）

ローン分野においては、エリア毎のマーケット特性に応じ、ローン専門拠点の人員を機動的に配置するなど態勢を強化し、地元福岡の旺盛な住宅需要を取り込んでいま

西日本フィナンシャルホールディングス
代表取締役社長
村上 英之



す。また、県外においても西日本シティ銀行のローン商品の優位性を活かした営業を積極的に展開し、住宅ローン残高は堅調に増加しています。（本誌P14参照）

基本戦略 2

営業革新

本中計では、当社グループの多様なソリューション機能をお客さまの課題・ニーズへ適切につなげていくために、リレーションシップ・マネジメントの強化に重点的に取り組む方針としています。その具体策の一つとして、

本部サポート態勢やグループ連携態勢の強化に取り組んでいます。

●営業態勢の強化

西日本シティ銀行は、法人・個人それぞれの分野における本部専門部隊を配置しました。これにより営業店から本部への相談件数は前年同期比約3倍に増加し、西日本シティ銀行やグループ会社によるソリューション提供につながっています。

●デジタル戦略

デジタルチャネルを通じたお客さまとの接点拡大のため、個人向けデジタルチャネル「西日本シティ銀行アプリ」と、法人向けデジタルチャネル「NCBビジネスステーション」の機能拡充を継続しています。「西日本シティ銀行アプリ」の利用者は、2015年の提供開始以降順調に増加しており、本年3月末時点の口座登録件数は100万件的大台を突破しました。

●業務革新

西日本シティ銀行の営業店をコンサルティング中心の場とすべく、新たな営業店体制の構築に着手します。具体的には、本年7月以降、次世代営業店システムを順次導入します。本システムは、行員が寄り添いながらお客さま自身が窓口で設置されたタブレットや入金金機を操作し、お取引を完結させるものです。お客さまの利便性を高めると同時に、営業店事務の大幅な効率化を実現することで、行員の業務をお客さまとの対面の相談業務にシフトします。

基本戦略 3

人財革新

職員の専門性・スキルの向上を目標に人材育成の取組みを一段と強化するとともに、多様な「人財」が自身の業務にやりがいと誇り

を持つて取り組んでいけるよう、働きがいのある職場づくりを進めるなど、当社ビジネスの競争力の源泉である「人」への投資を強化しています。

●人財育成

職員一人ひとりの成長を後押しするため、階層別業務別研修の体系・内容を大幅に見直し、たほか、リスキリングに向けた取組みを拡充しました。

また、コンサルティング・DX・企画等の分野で当社グループの将来を担う戦略人財を育成するため、F1級や中小企業診断士等高度資格の取得支援プログラムを拡充したほか、外部企業への出向やビジネススクール等への派遣を積極的に実施しています。

●働きがいの向上

賃金水準の引き上げなどによる職員の処遇見直しや老朽化店舗のリニューアル、ダイバーシティ&インクルージョンの推進等を通じて、職員一人ひとりがいきいきと働くことができる職場環境を整備し、多様な「人財」が活躍する組織風土の構築に取り組んでいます。

基本戦略 4

サステナビリティへの取組み

当社自身の環境・気候変動への取組みとして2030年度までのカーボンニュートラル達成に向け、環境配慮型店舗への建替え等を積極的に進めています。

また、お客さまの環境・気候変動への取組み支援として、サステナブルファイナンスのラインアップを拡充しながら、それぞれのお客さまに最適なソリューションを提供しています。本年5月には、企業の脱炭素への取組み全体をワンストップで伴走支援するため、丸紅株式会社、edash株式会社と共同開発した融資商品「フォレストライク」の取扱いを開始しました。(本誌P19参照)

西日本シティ銀行創立20周年

本年10月、西日本シティ銀行は創立20周年を迎えます。



これまでの20年間、私どもは「地域の発展なくして、当社グループの発展なし」の信念のもと、経済・社会環境の変化に対応しながら、地域とともに成長してまいりました。これらひとえに、株主、法人個人のお客さまや地域社会の皆さまなど、さまざまなステークホルダーに支援いただいたおかげです。心より感謝申し上げます。

この感謝の意を込めて本年4月から2025年3月までの期間中、「おかげさまで20周年 つなぐココロ、つなげるミライ」をスローガンにさまざまな記念事業に取り組めます。(本誌P9～12参照)

アジア最先端の情報をお届けする「アジア金融・経済フォーラム2024」や、それぞれの営業店が発案したオリジナルイベントを開催します。また、年末の記念音楽祭やスポーツ公式戦の協賛など、地域の文化・芸術面での貢献にも取り組んでまいります。

おわりに

これからも地域とのつながりを大切にしながら、当社グループ一丸となって、より高い目標に挑戦し、お客さま・地域の皆さまとともに未来に大きく羽ばたいてまいります。

今後とも一層のご支援・ご愛顧をよろしくお願い申し上げます。

世界帝国から 最前線で日本を守った 博多を知る

蒙古 750年 襲来

2024年は、鎌倉時代に起きた

最初の元寇・文永の役から750年の節目にあたります。

博多湾を囲む福岡市は蒙古襲来から日本を守った元寇防塁など、

数々の元寇関連の史跡が残るまち。

強大なモンゴル帝国に立ち向かった、戦いの史跡を巡ってみましょう。

前近代日本の歴史上で唯一、他民族の大規模侵攻を受け、日本最大の国難ともいわれる「元寇」。13世紀はじめ、チンギス・ハンはアジアからヨーロッパにまたがる大帝国を築き、その孫にあたるフビライ・ハンは日本に使者を送り、通交を求めました。しかし鎌倉幕府が応じなかったため、二度にわたって日本遠征を企てたのでした。

最初の侵略となる文永11（1274）年（文永の役）では、軍船900隻、兵士約3万人で対馬や豊後を侵略したのち、博多湾の今津や百道原沿岸（現在の百道）に上陸します。対する日本は九州の御家人を中心に迎え撃ちました。しかし、元の集団戦や初めて見る火器（てっぱう）に戸惑い苦戦



を強いられます。ただ、元軍も高麗など服属国からなる混成軍であったため戦意が盛り上がりなかつたように、なんとか最初の侵略は退けることに成功しました。

福岡市内を歩くと元軍が本陣を置いた祖原公園など、この地がかつて蒙古襲来の最前線の地であったことを感じられる場所がそこかしこにあります。その最たるものが文永の役あと、幕府が元の再度の来襲に備えて九州各地の御家人に命じ築かせた

石築地(元寇防塁)です。西は今津から東は香椎まで、総延長約20キロにわたる防塁はわずかに半年間で築かれました。弘安4(1281)年(弘安の役)では前回の数倍もの大軍で押し寄せた元軍でしたが、波打ち際に見渡す限りの石垣の壁が立ち塞がっているのを目にし、博多湾からの上陸を諦めたと言われています。埋め立てにより当時よりも海岸

線が延びたこともあり、西新や博多など住宅街や繁華街でも当時の遺構を見ることが出来ます。

長年、元寇を退けた最大の要因として文永の役、弘安の役ともに暴風雨、いわゆる「神風」が吹いて元軍が全滅したといわれており、学校でそのように習った人も多いかと思いますが、ただ、近年では文永の役は偵察としての意味合いが強く、暴風雨はなく大陸まで引き上げたときとされており、弘安の役は防備で元軍が上陸できないまま、暴風によって引き上げたという説が主流となっています。いずれにしても、九州の御家人たちの活躍が世界帝国・元の野望を阻んだことは確かな事実でしょう。

2024年は文永の役から750年の節目にあたる年。それを機に福岡市や長崎県松浦市、神奈川県鎌倉市など元寇と関わりのある全国25の自治体が「元寇 所縁のネットワーク」を設立し、史料の貸し出しや企画展などを通じて史実の発信や地域振興に取り組んでいます。この機会に身近な場所に残る元寇遺跡を訪ね、貴重な歴史の語り部に耳を傾けてみませんか。



①



②



③



④



⑤

①「蒙古襲来絵詞(模本)」(九州大学附属図書館所蔵)の下巻に描かれた石築地(元寇防塁)は生の松原地区のもので、防塁の前を馬で進むのは竹崎季長で、防塁の上では肥後の武将が海の方を見つめています。②「蒙古襲来絵詞(模本)」(九州大学附属図書館所蔵)に描かれた鳥飼浜の合戦。肥後国の若武者・竹崎季長が敵陣に突込み弓を放っています。馬の近くで「てつはう」が爆発している様子も。③かつて元寇の古戦場だった東公園の中に立つ「元寇史料館」。蒙古襲来に関する武器や矢田一噌作の元寇絵などが展示されます。入館は前日までの要予約。住所:福岡市博多区東公園7-11TEL092-651-1259(日蓮聖人銅像護持教会)④元軍のものと伝えられる鎧や兜で、鎧の表面には唐草の刺繍が施されています。ほかにモンゴル軍弓や銅鑼など貴重な史料が展示されています。⑤生の松原地区の元寇防塁の裏手(陸地側)には透過式のパネルが設置されています。弘安の役の際に押し寄せた元船に対峙する御家人の視線と、現在の海岸線を重ね合わせて見ることができます。⑥生の松原地区の元寇防塁は肥後国が担当し築造しました。昭和43(1968)年に発掘調査し、その後修理を経て、中央部約50mを当時の高さに復元しています。住所:福岡市西区小戸5丁目地内TEL092-711-4783(福岡市文化財活用課)

長崎県松浦市で 元寇の沈没船が続々と発見

弘安の役の際、主戦場の一つとなったのが長崎県松浦市の鷹島です。松浦市沖の海底では2011年、2015年に元寇の沈没船が確認されており、2023年10月にも船体の一部とみられる構造物が発見されました。周辺では中国製陶磁器なども見つかっています。これらの発見が元軍の規模や生活についての実態解明につながると期待されています。



提供:松浦市教育委員会



⑥

● 亀山上皇銅像

東公園に立つ銅像で、元寇の際に「我が身をもって国難に代わらん」と敵国の降伏を祈願された亀山上皇の故事を記念して建立されました。原型となった木彫像は高村光雲門下で活躍した、博多出身の彫刻家・山崎朝雲の作です。住所:福岡市博多区東公園 107-3/TEL:092-409-0597(東公園管理事務所)



● 博多小学校石塁遺構展示室

校舎の地下にある展示室で、標高約3.5mの砂の上に大小の石を積み上げ築かれ、当時の博多湾の海岸部に当たることから元寇防塁の一部とされます。日曜のみ開放展示。住所:福岡市博多区奈良屋町1-38/TEL:092-711-4666(福岡市文化財活用課)



提供:福岡市

東区・博多区 エリア

● 蒙古碇石

筥崎宮の鳥居をくぐり右側に置かれた角柱状の石で、博多港の海中から引き上げられた元の軍船の一部です。中央部に2つの枠帯や溝が掘り込まれており、碇としての固定する工夫がみられます。住所:福岡市東区箱崎1-22-1/TEL:092-641-7431(筥崎宮)



早良区 エリア

● 祖原元寇古戦場跡

文永の役の際、今津、百道原に上陸した元軍に対し、日本軍は赤坂や鳥飼の一带で交戦しました。その激戦地のひとつが百道原の後背地にある鹿原(祖原)です。360度の眺望がきき、元軍が陣を構えた地は、現在祖原公園として整備されています。住所:福岡市早良区昭代1丁目/TEL:092-833-4337(早良区役所維持管理課公園係)



● 西新元寇防塁

基底部幅3.5mの前面と後面に石積みをして、その間を砂と粘土でつめ、石材の節約をはかった工法になっています。西新地区(当時の百道原)の分担国は明らかになっていません。住所:福岡市早良区西新7丁目/TEL:092-711-4666(福岡市文化財活用課)



博多湾岸に残る 元寇 ゆかりの地を 訪ねる



今津から香椎まで約20kmにわたり築かれた元寇防塁。博多湾を覆うほどの規模の防衛体制を約半年という短期間で築かせたため、分担国や地域で築造の方法が異なっており、そのあたりにも注目して巡るといっそう遺跡探訪が楽しめます。

● 今津元寇防塁

長浜海岸の松原の中に約200mが復元整備され、近くには映像や資料が見られる展示室もあります。今津地区は大隈・日向国が分担して約3kmにわたり防塁が築かれ、石材は西が花崗岩、東が玄武岩、中央は2つの石材を交互に用いているのが特徴です。住所:福岡市西区今津/TEL:092-711-4666(福岡市文化財活用課)



西区 エリア

● 今宿元寇防塁

長垂山から今山にかけての砂丘上には豊前国による防塁が築かれ、現在は長垂海水浴場前などにその名残があります。古文書には乾元2(1303)年に防塁を修理した記録があり、弘安の役に降も蒙古に対する警備体制が続いていたことが伺えます。住所:福岡市西区今宿駅前1丁目/TEL:092-711-4666(福岡市文化財活用課)



©GROOVISIONS



1200

約750年前

12世紀頃、平氏により博多は日本を代表する対宋貿易の拠点となり、多くの宋人も住み国際都市として繁栄しました。宋から帰り、日本にはじめてお茶やうどんなどを伝えた禅僧・聖一国師が活躍したのもこの頃です。文永11(1274)年の文永の役により博多や箱崎の街は焼失しましたが、その後大陸との貿易は復活し交通や経済が発展します。

中世博多を想像し、江戸時代中頃に描かれた「博多図」(「参考蒙古襲来記」より)。博多区呉服町周辺にあったと長年伝えられる「袖の湊」が描かれた古図で櫛田社や住吉社なども描かれています



博多の 今昔探訪

「グローバル拠点都市」であるこの地は、古くから貿易や交流の拠点として賑わってきた歴史があります。国内外の交流の要衝として発展してきた博多の街の過去と未来をのぞいてみましょう。

アジアの玄関口であり、リーダー都市を目指している福岡市。そんな

近代～現代

博多駅が現在の場所に移転したのが1963年のこと。山陽新幹線の開通(1975年)や市営地下鉄の開業(1983年)などに伴い利用者也増加していき、現在では年間1億人以上の利用者で賑わう九州最大の駅へと成長しました。

旧西日本シティ銀行本店本館



1889年開業の初代博多駅



2代目の駅舎は1909年に完成



移転直後の3代目駅舎の周りはビルもまばら



現在の博多駅(JR博多ステイ)は2011年に開業

2026年 竣工予定

博多駅から半径約500m、約80ヘクタールを対象エリアに、福岡市が主導する「博多コネクティッド」が進んでいます。容積率等の規制緩和により耐震性の高いビルへの建替えを図る一大プロジェクトで、10年間で20棟の建替え誘導を目指しており、西日本シティ銀行の本店本館建替えもそのひとつです。

2026



オフィスフロアや商業店舗も配置

西日本シティ銀行
新店ビルイメージ



西日本シティ銀行創立20周年記念事業スタート

西日本シティ銀行は、おかげさまで2024年10月1日に、創立20周年の節目を迎えます。皆さまへの感謝のココロ、次のミライに向けて皆さまとともに成長していくという想いを込めた記念事業を4月1日から順次実施しています。

4月1日

創立20周年記念のスローガンと ロゴマークの制定

西日本シティ銀行は、創立20周年を記念して、スローガンとロゴマークを制定しました。

ニュースリリースやポスター、PR用品等、さまざまな媒体を通して展開しています。

記念ロゴマーク

オレンジ色のグラデーションは、「これまでの20年間で当行が歩んできた軌跡と、これから歩いていく未来への希望」をイメージしています。そこに躍動感のあるワンクファミリーを配することで、未来へ向かって飛躍していく姿勢を表現しています。



スローガン

おかげさまで20周年
つなぐココロ、つなげるミライ

創立20周年 記念オブジェを設置

また、西日本シティ銀行は、本店別館のフロアや各営業店で20周年記念オブジェを設置しています。



西日本シティ銀行全店舗に
設置しているオブジェ

4月30日

創立20周年 記念サイトを開設

西日本シティ銀行は、公式ホームページに「創立20周年記念サイト」を開設しました。

2004年に西日本シティ銀行が誕生してから現在までの20年の歩みや、20周年記念事業で実施するイベントやキャンペーンなどを紹介しています。ぜひご覧ください。



公式ホームページ
創立20周年記念サイト

〔記念サイトURL〕 <https://20th.ncbank.co.jp/>



5月3日・4日

「博多どんたく港まつり」に参加



明治通りパレードの様子

西日本シティ銀行 村上頭取の
演舞台主催者あいさつ

西日本FＨ 久保田会長の「博多にわか」披露

福岡商工会議所 谷川会頭（西日本シティ銀行
会長）の博多どんたく港まつり開幕あいさつ

創立20周年記念演舞台でのライブアート

西日本シティ銀行は、2024年5月3日と4日に開催された福岡市民の祭り「博多どんたく港まつり」に創立20周年記念事業の一環として参加しました。

「博多どんたく港まつり」は、福岡商工会議所 谷川会頭のあいさつで、まつり全体が華々しく開幕しました。

3日のパレードには、役職員など約290名がイメージキャラクター「ワンク」のTシャツを着て参加しました。明治通りパレードでは、村上頭取を先頭に創立20周年の感謝の意を伝える山車やフラッグを用い、九州大学吹奏楽団が演奏する「ワンク」のテーマ曲に合わせて約1・2キロを行いました。

また、本店別館に設置した創立20周年記念演舞台は、西日本シティ銀行提供番組「ミライへの1minute」に出演したアーティストによるオープニングライブアートと村上頭取のあいさつで開演しました。

毎年恒例となった伝統芸能「博多にわか」は、西日本FＨ 久保田会長や役職員を中心とした20組のチームが披露し、観客の皆さまの笑いを誘いました。

博多にわかとは／

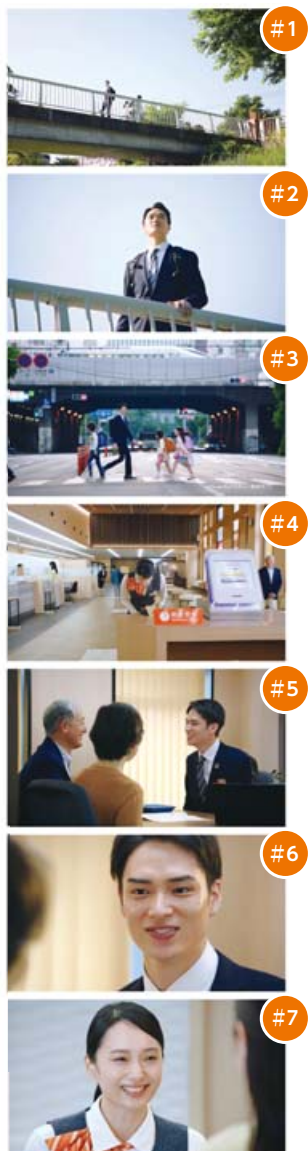


「にわか面」という半面を着け、博多弁で会話し、会話の最後にオチをつけて話をまとめるもので、話題は日常生活や世相を反映したものなどさまざまです。



6月1日～

<CMのカット>



<CMの概要>

テ	マ	「銀行は、人だ。」
B	G	M
放	映	媒
体		

Superfly『やさしい気持ちで』
 作詞:越智 志帆 / 作曲:多保 孝一

・福岡の民放テレビ各局
 ・西日本シティ銀行ホームページ
 ・西日本シティ銀行公式YouTube

「銀行は、人だ。」をテーマにした新CMの放映

西日本シティ銀行は、「銀行は、人だ。」をテーマにした新CMを6月1日から放映しています。

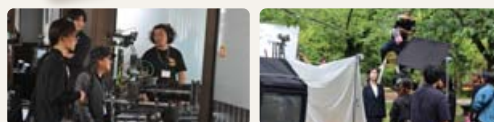
新CMは、昨年のNHK紅白歌合戦でも圧巻のパフォーマンスを見た実力派アーティスト「Superfly」の「やさしい気持ちで」をBGMに使用し、やさしくも力強い歌声で、行員の「あたたかさ」や「親しみやすさ」、そして地域の皆さまとのつながりをドラマチックに描いています。

また、新CMは西日本シティ銀行の公式ホームページおよび公式YouTubeにおいて長編(60秒もの)を公開していますので、ぜひご視聴ください。

なお、2024年10月1日に創立20周年を迎えるにあたり、お客さまに感謝の気持ちを店頭においてもお伝えするため、新CMに連動したポスターを6月1日から掲示しています。

※「Superfly」…2007年メジャーデビュー。シンガー・プレイヤーとしてのオリジナリティ溢れる音楽性、圧倒的なボーカルとエモーショナルなライブパフォーマンスに定評があるアーティスト。

撮影の様子



撮影は、西日本シティ銀行糸島支店をはじめ、福岡市近郊で行いました。

#1, #2:那珂川河川緑地りぼん橋 / #3:博多駅前横断歩道 / #4, #5, #6, #7, #8:糸島支店 / #9:フクチ理容室 / #10, #11:那珂川河川緑地土手 / #12, #13:柳橋連合市場

ホームページ
 はこちら



公式
 Youtube
 はこちら



店頭掲示の
 ポスター



8月1日開催 予定

「アジア金融・経済フォーラム2024」の開催

西日本シティ銀行は、アジアにおける金融・経済に関する最先端の情報をお客さまにご提供することを目的に、「アジア金融・経済フォーラム2024」を開催します。



浅川 雅嗣 氏
(アジア開発銀行 総裁)



福本 智之 氏
(大阪経済大学
経済学部 教授)



鈴木 俊行 氏
(国際協力銀行
執行役員大阪支店長)



安井 卓 氏
(リックス株式会社
代表取締役社長
執行役員)



西野 昌浩 氏
(株式会社トーホー
執行役員
シンガポール・
マレーシア担当)

日 時	2024年8月1日(木) 13:30~16:00(受付開始13:00)
場 所	ホテル日航福岡 3階 都久志の間 福岡市博多区博多駅前2丁目18番25号
内 容	【第一部 基調講演】 「アジア経済の展望とアジア開発銀行の役割」 講演者 浅川 雅嗣 氏 (アジア開発銀行 総裁)
	【第二部 パネルディスカッション】 「アジアにおける今後の事業展望と課題」 パネリスト 福本 智之 氏 (大阪経済大学経済学部 教授) 鈴木 俊行 氏 (国際協力銀行 執行役員大阪支店長) 安井 卓 氏 (リックス株式会社 代表取締役社長執行役員) 西野 昌浩 氏 (株式会社トーホー 執行役員 シンガポール・マレーシア担当) ----- モデレーター 栗原 毅 (西日本シティ銀行 代表取締役専務執行役員)
定 員	500名(会場400名+オンライン視聴100名) 参加無料(一般公募・応募多数の場合は抽選)
お申込み方法	右の二次元コードからお申込みください。 締切日:2024年7月22日(月) 応募多数の際は抽選となりますので ご了承ください。



12月19日開催 予定

創立20周年記念
「NCB音楽祭」の開催

昨年行われた第9回NCB音楽祭

西日本シティ銀行は、公益財団法人西日本シティ財団(理事長久保田 勇夫)と共催で地元文化活動の振興を目的に、創立10周年以降継続実施している音楽祭を20周年記念「NCB音楽祭」として開催します。当日は行員と地域の皆さまで結成した「フロイデ合唱団」による、第九の合唱のほか、数々の華やかな演出でステージを盛り上げます。

9月25日・26日開催 予定

「第1回「九州」半導体産業展」への特別協賛

西日本シティ銀行は、九州初となる半導体産業の専門展示会「第1回「九州」半導体産業展」に特別協賛し、当日は西日本FHグループ各社が参加企業としてセミナー開催やブース出展を予定しています。



第1回「九州」半導体産業展

順次実施 予定

地元プロスポーツ
公式戦への冠協賛

西日本シティ銀行は、地域のスポーツ振興を目的に、地元プロスポーツ公式戦への冠協賛を予定しています。当日は、お客さまご招待のほか、趣向を凝らした特別な演出等を予定しています。

※詳細については決まり次第お知らせいたします。

随時実施

2024年度
「営業店オリジナルイベント」の実施

西日本シティ銀行は、お客さま、地域の皆さまにおかげさまで20周年という感謝の気持ち、そしてこれからも皆さまとともに成長していくとの思いを込め、営業店ごとに趣向を凝らしたオリジナルイベントを随時実施してまいります。お近くの営業店には是非立ち寄りください。



資産運用

2024年から新しいNISA制度が始まりました。NISAは、個人の資産形成を応援する、国の税制優遇制度です。投資信託などの配当金や分配金、値上がりで得られた売却益が非課税になる制度で、効率的に資産を形成することができます。

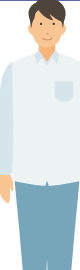
西日本シティ銀行では、NISA制度への移行を踏まえ、NISAを起点にお客さまの資産形成ニーズを喚起し、一人ひとりのお客さまに応じた長期分散投資の提案に注力してきました。この結果、NISA口座開設件数は前年度比で2.5倍となり、地銀でも上位規模の口座数となったほか、積立投資信託の契約数やグループ預り資産残高も順調に増加しています。

NISA 3つのポイント

非課税保有期間
は無期限!

「つみたて投資枠」と
「成長投資枠」を
併用できる!

非課税保有限度額
は1,800万円!
(うち成長投資枠は1,200万円)

	つみたて投資枠	併用可	成長投資枠
	 ＼こんな方におすすめ／ - 運用をはじめたい - 長期でコツコツ運用したい - 手間なく簡単に運用したい		 ＼こんな方におすすめ／ - まとまったお金で運用したい - たくさんの商品から選びたい - タイミングは自由に決めたい
対象者	18歳以上(口座を開設する年の1月1日現在)		
税優遇の対象	投資信託等の売却益・分配金等が非課税(通常は20.315%)		
非課税期間	無期限		
制度を利用して商品が買える期間	無期限		
年間投資枠(投資可能額)	120万円		240万円
非課税保有限度額(総枠)	1,800万円※簿価残高方式で管理(枠の再利用が可能)		
	1,200万円(内数)		
運用商品	国の基準を満たす長期の積立・分散投資に適した一定の投資信託 上場株式・投資信託等 ①整理・監理銘柄 ②信託期間20年未満、毎月分配型の投資信託及びデリバティブ取引を用いた一定の投資信託を除外		
買付方法	積立のみ		
途中引出し	一括または積立		
	可能		

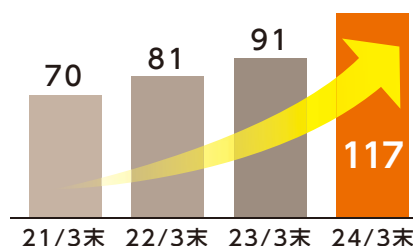
●NISAは日本の居住者に限ります。●上記は作成時点のものであり、今後の税制改正等により変更となる場合があります。
(出所:金融庁HP等を基に西日本シティ銀行が2024年1月に作成)

お客さま起点の「One to Oneソリューション」の提供

NISAを起点とした資産運用提案や、住宅ローンをはじめとしたローン商品の提案など、お客さま一人ひとりのライフステージに応じた最適なソリューションをヒューマンタッチとデジタルの両面で提供しています。

おかげさまで多くのお客さまにNISAをご利用いただいております、西日本シティ銀行のNISA口座は順調に増加しています。

■NISA口座数の推移(単位:千口座)



NISA口座
開設件数は

前年度比
2.5倍

NISA口座数は

地銀
第2位※

※23年12月末時点(金融財政事情研究会アンケート調査より)



住宅ローン

西日本シティ銀行では、お客さまのライフステージや、新築購入・お借換えリフォームなど、お客さまのご意向にそった各種の住宅ローンをご用意しています。おかげさまで多くのお客さまに当行の住宅ローンをご利用いただいております。高い評価をいただいています。

なかでも「NCB住宅ローンアドバンス」は、購入・建築される物件がZEH、LCCMであれば金利を割引するほか、最長50年のゆとりある返済が可能な商品です。詳しくは、取引店またはお近くの営業店やローン営業室にお問い合わせください。

NCB住宅ローン アドバンス

購入・建築される物件が

ZEH
(ゼロエネルギーハウス)

住宅

LCCM
(ライフサイクルカーボンマイナス)

住宅

であれば

金利を割引!

【割引金利の適用条件】●申込時年齢満20歳以上●契約時年齢満70歳以下●完済時年齢満84歳以下※1●年収400万円以上(自営業の方は申告所得が2期連続400万円以上)●当行に給与振込をご指定の方(または、新たにご指定いただける方)※2●西日本シティ銀行アプリのダウンロードおよび口座登録いただける方 ※1その他団信について、申込時年齢および完済時年齢が異なる場合がございます。 ※2勤務先の都合などで返済用口座に給与振込を指定いただけない方はオールインワンカード及びカードローンのセットでも可

ZEH住宅とは

「ZEH住宅」はnet **Z**ero **E**nergy **H**ouseの略語で、「年間の一次エネルギー消費をゼロ以下にする住宅」です。

LCCM住宅とは

「LCCM住宅」はカーボンニュートラルの取組みを「ZEH住宅」以上に促進させたLife **C**ycle **C**arbon **M**inus住宅の略語で、「建設から処分までのライフサイクル全体を通じ、CO₂排出量をマイナスにする住宅」です。

「NCB住宅ローンアドバンス」については、ホームページでも紹介しています。

詳しくは
こちらから



住宅ローンは、「ローンの専門家」が常駐しているローン営業室に、ぜひご相談ください。

ローン営業室 マップ



土曜日・日曜日もOPENし、お電話・店頭でご相談をお受けします。

営業時間 ■平日9:00~17:00 ■土・日10:00~17:00
(休業日12/31~1/3、5/3~5/5、土日以外の祝日・振替休日)

- | | | |
|-----------------|------------------|-----------------|
| ① ローン
天神営業室 | ② ローン
福岡営業室 | ③ ローン
千早営業室 |
| ④ ローン
姪浜営業室 | ⑤ ローン
福岡南営業室 | ⑥ ローン
春日営業室 |
| ⑦ ローン
北九州営業室 | ⑧ ローン
北九州西営業室 | ⑨ ローン
久留米営業室 |

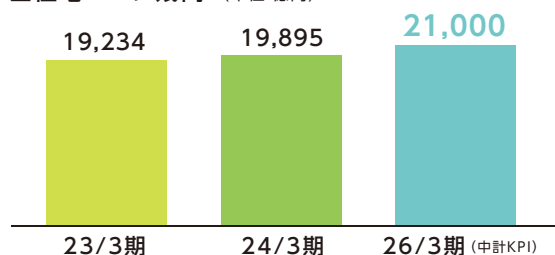
各ローン営業室の住所等の詳細はホームページをご確認ください。

詳しくは
こちらから



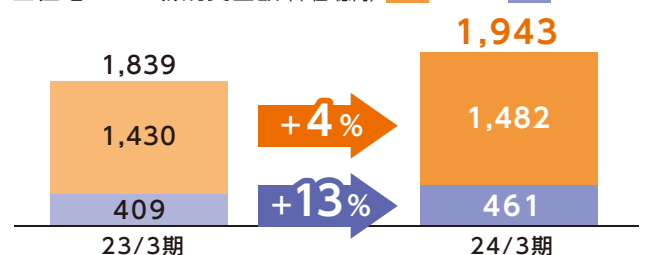
おかげさまで多くのお客さまに西日本シティ銀行の住宅ローンをご利用いただいております。残高、新規貸出額ともに増加しています。

■住宅ローン残高※ (単位:億円)



※期中の平均残高です。

■住宅ローン新規貸出額 (単位:億円)



認知症に備えた財産管理法「家族信託」って何？

近年、「家族信託」と呼ばれる財産の管理方法が注目を集めています。背景にあるのが「高齢化」の進展と「認知症」の増加です。家族信託とは、高齢者らが財産を管理できなくなったときのために、自分の財産を管理する権限を家族に与えておくものです。

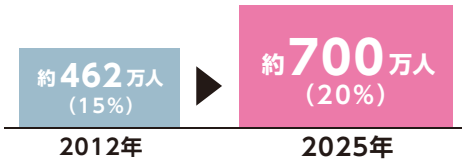
認知症が進んでしまうと、出金などがスムーズにできなくなる恐れがあり、子どもでも親のお金を下ろせなくなる事態が発生します。そうならないためにも、認知症に備えた事前の対策が不可欠です。今月はこの「家族信託」の基礎について学びましょう。

2025年には5人に1人が認知症に

内閣府の平成29年（2017年）版高齢社会白書によると、2012年は認知症患者数が約460万人、65歳以上の高齢者人口の15%という割合だったものが、2025年には5人に1人、20%が認知症になるという推計が出ています。

認知症高齢者の将来推計

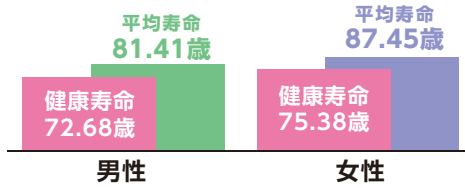
65歳以上の高齢者のうち、5人に1人が
認知症になると推定されています。
(括弧内は65歳以上人口対比)



※「日本における認知症の高齢者人口の将来推計に関する研究」(平成26年度厚生労働科学研究費補助金特別研究事業九州大学 二宮教授)を元に推計

平均寿命と健康寿命(令和元年)

支援や介護を必要とするなど、健康上の問題で
日常生活に制限のある期間が
平均で9~12年あるとされています。



※出典「令和5年版高齢社会白書:内閣府」

通帳の保管場所を 忘れてしまったら、どうなる？

認知症になる前の「転ばぬ先の杖」

財成高利の母、慎子(82)は最近、物忘れが多くなり、日常生活に不安を感じています。慎子は久しぶりに実家を訪れた高利(60)に相談を持ちかけました。



さいなす しずこ
財成 慎子
(82歳)

オーエンの主人公・高利の母。3年前に夫の豊蔵が他界し、現在は実家で一人暮らし。遊びに来る高利や孫たちに自慢の手料理をふるまうのが一番の楽しみ。

お袋、顔色が良くないけど、何かあった？
お友達が預金通帳の保管場所が分からなくなっちゃって大変な目に遭ったのよ。
大変って、どんなこと？
入院費を引き出せなくなり、支払いが滞ったのよ。離れて暮らす娘さんが立て替えしてくれなさい。娘さんが家を探したら、

預金通帳が7冊も出てきたそうよ。
友人は、認知症だったの？
ええ。私もそうなら、どうしよう。
そうなる前からじゃ遅いよね。以前、子どもが親の財産を管理する「家族信託」という仕組みがあると聞いた。白浜さん、教えてください。

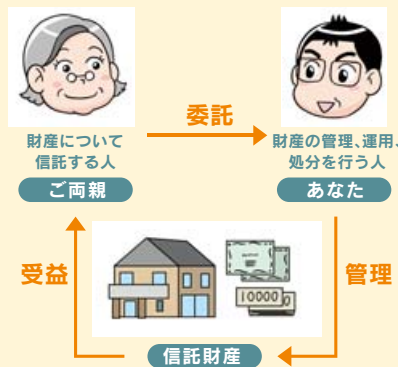
白浜FPのアドバイス

家族信託、その仕組みとは？

- 「委託者」は、財産の元々の所有者で財産を信託する人
- 「受託者」は、財産の管理、運用、処分を任される人
- 「受益者」は、財産権を持ち、財産から利益を受ける人

家族信託では、親のために子が財産を管理し、利益は所有者である親が得るなど、委託者と受益者が同じになる事例がほとんどです。家族信託を活用する時に、最も注意しなければならぬことは委託者も受託者も判断能力が求められることです。すなわちどちらかが認知症と判断され、判断能力がないとなると、この仕組みは使えません。祖父母や両親などが将来認知症になった時に備える「転ばぬ先の杖」となるのが家族信託なのです。

財成家に当てはめると…



「成年後見制度」との違いは？
柔軟な財産管理ができるが親の施設の入居契約はできない

白浜FPのアドバイス

成年後見制度よりも柔軟な財産管理ができる家族信託

認知症などで判断能力がなくなったら、成年後見制度を利用して後見人に「全財産の管理」や「身上保護」をしてもらうことができます。後見人は、家庭裁判所によって決定されますが、弁護士などの専門家が選ばれることが多く、毎月報酬を支払うのが特徴です。

一方、家族信託は、家族などの信頼できる人に「指定する財産の管理」を託します。家族間で完結することや、月々のコストが掛からないこと、本人死亡後に、残りの財産を誰に渡すかを指示できるため、遺言の機能を持たせることも可能です。しかし、身上保護権がないため施設の入居契約などができる場合があることは知っておきましょう。

家族信託は、認知症などで判断能力が無くなると手続きができません。気になる人は早めに検討しましょう。



NCBシニアサポート信託

もしもに備えて、ご資金の管理を代理人に任せることができます。

安心

ご家族*などに
財産の管理を
まかせられる
*3親等以内の親族

便利

指定した預金口座からは
代理人も
払い出しが
できる

安全

振込め詐欺などによる
不正な
払出を防止
できる

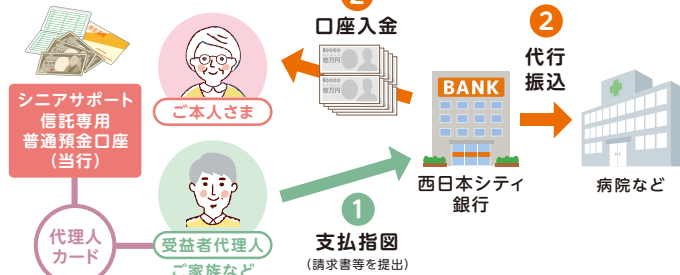
確実

元本保証
で安心



NCBシニアサポート信託のしくみ

お金の支払方法（都度支払）



例えば

介護施設の
入所費用や
利用料の支払い
病院の入院費
税金
など

気軽に
安心だね



詳しくは、お近くの窓口または
公式HPでご確認ください

ホームページ
はこちらより



支えるからね

FP



白浜 仁子

(しらはま ともこ)

fpフェアリンク株式会社 代表取締役
福岡市中央区今泉2丁目1-35
アプリーレ今泉703
TEL 092-753-9828

イラスト



まき りえこ

福岡市在住の漫画家・コミック
エッセイスト・近著に「子どもを
ネットにさらすのは罪ですか?」



イラスト：まき りえこ



ココロがある。コタエがある。
西日本シティ銀行

商号等：株式会社西日本シティ銀行
登録金融機関 福岡財務支局長（登録）第6号
加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会

出所：「西日本新聞オーエン×ぐらんざ」2024年6月号



企業にとって目下の経営課題である

「デジタル化・DX」、「人材確保」等に対し、

当社グループの多様なソリューションを提供しています。



西日本シティ銀行

「新生シリコンアイランド九州」の
実現に向けて九州・沖縄地銀が
連携・協力を開始

西日本シティ銀行は、2024年1月16日に九州・沖縄地銀頭取会の10行と「新生シリコンアイランド九州」の実現に向け、連携協定を締結しました。

今後、半導体関連産業集積の促進や半導体を起点とする他産業および社会インフラの強化を図り、九州・沖縄経済の更なる成長を目指すため、相互に連携・協力をしていきます。



記者会見の様子(左から2番目 村上頭取)

連携・協力の内容

「新生シリコンアイランド九州」の実現に向け、次に掲げる事項について連携・協力していきます。

- (1) サプライチェーン強靱化に向けた取組みに関すること
- (2) サステナビリティ推進に関すること
- (3) 九州・沖縄の活性化に関すること
- (4) 九州・沖縄での業界調査および分析に関すること

※2024年5月24日、山口銀行と北九州銀行が連携に参加し、加盟地銀の数は13行になりました。

ビジネス部門

最優秀賞

株式会社Stayway

優秀賞

アイティップス株式会社

学生アイデア部門

最優秀賞

九州大学(チーム名/BugChain)

優秀賞

N高等学校福岡キャンパス
(チーム名/meteor)

企業賞

RKB賞

株式会社エスケア

エフエム福岡賞

LIFE・DESIGN株式会社

QTnet賞

codeless technology 株式会社

九電工オーリーブ賞

株式会社エスケア

大日本印刷賞

株式会社エスケア

docomo business賞

株式会社エスケア

TOPPAN賞

codeless technology 株式会社

福岡地所賞

アイティップス株式会社

三谷産業賞

株式会社batton

ワールドホールディングス賞

トクティー株式会社

※企業賞名にて五十音順

西日本F H

「第4回西日本F Hビジネス・アイデアコンテスト」
OPEN INNOVATION HUB」を開催

西日本F Hは、2024年2月6日に「第4回西日本F H ビジネス・アイデアコンテスト」OPEN INNOVATION HUB」の最終選考会を開催しました。今回は「デジタルでつなぐつながる地域のミライへ」をコンセプトに、これまでの「ビジネス部門」に加え、「学生アイデア部門」を新設してアイデアを募集しました。

最終選考会では、143組の中から「ビジネス部門」7組、「学生アイデア部門」2組のファイナリストがプレゼンテーションを行い、各賞を決定しました。「ビジネス部門」の最優秀賞は、補助金の課題解

決を行うDXクラウドサービスを提供する株式会社Stayway、「学生アイデア部門」の最優秀賞は、大学が持つ貴重な昆虫標本をNFT化し、販売するサービスを発表した九州大学(チーム名: BugChain)、また、企業賞として、左記の企業を表彰しました。



2024年2月6日最終選考会



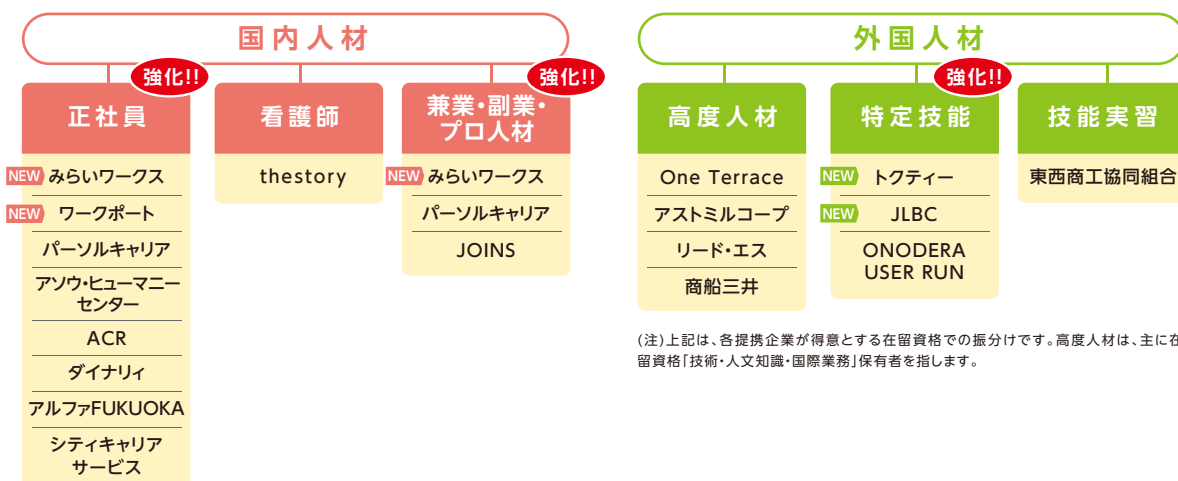
ハイクラス人材、プロ人材、特定技能人材の分野を強化 人材紹介会社4社と業務提携

NCBリサーチ&コン

サルディングは人材紹介事業において2024年5月に、株式会社みらいワークス、株式会社ワークポート、トクティ株式会社、株式会社JLBCの4社と新たに業務提携しました。

当社は、2019年に九州の地方銀行グループとして初めて人材紹介事業に参入して以来、国内人材・外国人材を問わず、お客さまの幅広い求人ニーズにお応えしてまいりました。今回の業務提携を通じて、求人ニーズが強いハイクラス人材やプロ人材、および今後増加が見込まれる特定技能人材の分野を強化し、これまで以上にお客さまの人手不足の解消を支援してまいります。

NCBリサーチ&コンサルティングが提携する人材紹介会社



企業の採用力を強化 採用DXパッケージサービス 「タレトレ」の提供開始

ワンストップのDX支援サービスを提供するイジゲングループは、中小企業の採用力を強化する採用DX支援パッケージ「タレトレ」の提供を2024年1月から開始しました。

「タレトレ」は、採用力課題診断から、採用WEBサイト製作、採用ピッチ資料作成、採用SNS立上げなど、一連の採用プロセスを10か月間で構築するサービスで、企業の採用活動に割く時間やコストを大幅に削減することができます。

企業の課題

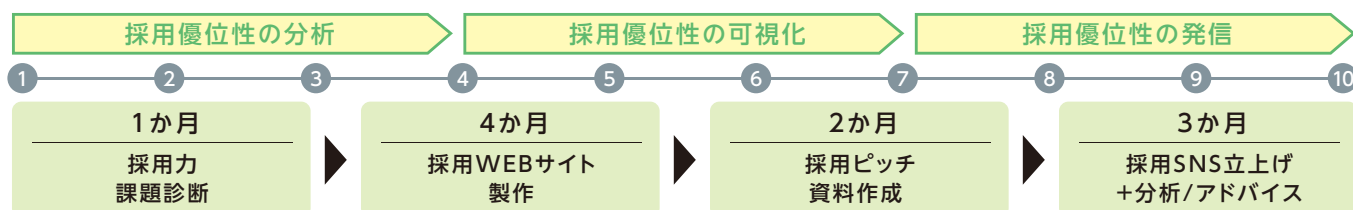
求人媒体に掲載しているが応募がない	採用活動に割く時間が十分に確保できない	採用活動にかかる費用が十分に確保できない
-------------------	---------------------	----------------------

デジタルで効率的に!

見込める効果

応募数が増加	デジタル化で採用活動に割く時間を削減	採用活動にかかる費用を削減
--------	--------------------	---------------

「タレトレ」導入スケジュール例



SDGs/ESGへの取組み

西日本シティ銀行

「脱炭素に取り組む企業を支援」 融資商品「フォレストライク」の取扱開始

西日本シティ銀行は、丸紅株式会社、e・dash株式会社と共同開発した脱炭素インパクトファイナンス※『フォレストライク』の取扱いを2024年5月1日から開始しました。

『フォレストライク』は、脱炭素に向けて具体的にどのような取組みを行えば良いかわからないという悩みや課題を抱えている企業さま向けに、GHG排出量の可視化、KPI設計支援・達成支援、自発的なカーボン・オフセットが付いた脱炭素アクションオイルワンパッケージの融資商品です。

なお、金融機関と総合商社、スタートアップの共同による、企業の脱炭素への取組みを支援する融資商品の開発は、国内初の取組みです。

本商品の詳細については、取引店またはお近くの営業店にお問い合わせください。

※インパクトファイナンス：適切なリスク・リターンを確保しつつ、環境・社会・経済にポジティブなインパクトをもたらすことを意図した投融資のこと。



商品概要

対象企業	脱炭素経営に取り組んでいる、または取り組もうとしている法人
融資金額	1億円以上
融資期間	3年以上
融資利率	西日本シティ銀行所定の利率
資金用途	運転資金または設備資金

※本商品を取り組んだお客さまには、上記のカーボンクレジット償却証書、温室効果ガス削減宣言書、記念盾・メダルを贈呈します。

西日本シティ銀行

「企業の働き方改革や採用活動を支援」 次世代ワークスタイル応援私募債

「ミライへの路」の取扱地域の拡大

西日本シティ銀行は、「次世代ワークスタイル応援私募債」「ミライへの路」の取扱地域を、福岡県内限定から「鹿児島県」と「熊本県」に拡大しました。

本私募債は、発行企業の働き方改革への取組みに対する目標を当行と社会保険労務士会が策定段階から支援するとともに、KPIの達成に向けて3年間にわたってフォローする仕組みを付帯した社債です。

詳細については、取引店またはお近くの営業店にお問い合わせください。



働き方改革宣言書のイメージ

商品概要

対象企業	以下の要件をいずれも満たす企業 ・福岡県、熊本県および鹿児島県に本社を置く企業 ・働き方改革に積極的に取り組みたい企業 ・当行所定の基準を満たす企業	発行金額	銀行保証: 5,000万円以上(1,000万円単位) 信用保証協会保証: 5,000万円以上5億6,000万円以内(1,000万円単位)
期間	銀行保証:3年以上5年以内 / 信用保証協会保証:3年以上7年以内		
償還方法	期日一括償還、6か月毎の定時償還	取扱店	福岡県内店舗、熊本営業部、八代支店、鹿児島支店
第三者評価機関	本私募債のスキームおよび導入効果は、「企業の雇用に係るインパクト創出」により地域経済活性化を図るものとして、株式会社日本格付研究所から評価を取得しています。		

※本商品を発行した企業には、上記の「働き方改革宣言書」を発行します。

西日本FHグループは、地域金融グループならではのSDGs/ESGへの取組みを推進しています。



久山町の地域活性化を支援 「地域元気プロジェクト」の取組み

西日本シティ銀行は、2021年5月に株式会社西鉄エージェンシー（西鉄AG）と共同で「地域元気プロジェクト」を立ち上げ、約3年にわたり、久山町の地域活性化に向けた取組みを進めてきました。

本プロジェクトでは、久山町が運営する地域交流型シェアオフィス「そらや」で出会った「久山養蜂場」の蜂蜜を地域活性化の糸口として、蜂蜜の販路拡大に向けたサポートを実施したほか、巣箱探検・採蜜体験などのワークショップイベントを複数回開催するなど久山町の魅力を発信しました。

また、久山町の森林をより豊かにしていく新しい体験型のふるさと納税返礼品の登録をサポートするなど、久山町の「だれもが生き生きと暮らせる健康田園都市の実現（第4次久山町総合計画将来像より）」を後押ししました。

地域元気プロジェクトとは

西日本シティ銀行と西鉄AGが持つ機能やノウハウ、人脈などをフルに活用し、『①まちの魅力発見と接点づくり、②まちの事業者との出会い、③まちの魅力を活かしたイベント企画（開催）、④将来へつなぐ新しい取組み』といった一連の活動を通して地域の活性化を中長期的にサポートするプロジェクトです。

久山町の地域活性化モデル

地域に密着して、
人々のココロをつなぎ、ミライにつなげていく

① まちの魅力発見と 接点づくり



② まちの事業者との 出会い



つなぐココロ
まちの
事業者や人々との
信頼関係醸成

地域の人々を
巻き込む

久山町の
地域活性化

新しい取組みへ
循環

④ 将来へつなぐ 新しい取組み



③ まちの魅力を 活かしたイベント企画



つなげるミライ
まちの未来を
ともにつくる

第9回「NCB音楽祭2023」 「歓喜と喝采」を開催

西日本シティ銀行は、2023年12月14日、公益財団法人福岡文化財団（現公益財団法人西日本シティ財団／理事長 久保田 勇夫）との共催で第9回「NCB音楽祭2023」〈歓喜と喝采〉をアクロス福岡シンフォニーホールで開催しました。

9回目となる今回の音楽祭は、行員と地域の皆さまで結成した「NCBフロイデ合唱団」によるベートーヴェン作曲 交響曲第9番（第九）を合唱したほか、地元福岡出身のピアニストによる演奏や『花』をテーマにした数々の華やかな曲をお届けし、年末の福岡の街を盛り上げました。

会場は約1,500名の鑑賞者で埋め尽くされ、終始、拍手喝采の渦に包まれました。



NCB音楽祭2023～歓喜と喝采～

「第17回 久保田勇夫 新春経済講演会」を開催

西日本F.Hは、最新の経済情報を企業経営や景気見通しの参考にしていたため、2008年より毎年、久保田会長による新春経済講演会を開催しています。

第17回 久保田勇夫 新春経済講演会

17回目となる今回は、2024年1月26日に開催



久保田会長

し、第1部では、久保田会長が「2024年経済・金融の見通し」世界、日本、そして九州」をテーマに、世界経済や日銀の金融政策の見通しなどについて講演しました。続く第2部では、西日本シティ銀行の栗原専務が「世界における欧州経済」をテーマに、EUと統合通貨ユーロの歴史的経緯や仕組みなどについて解説しました。

また、3月には、講演内容をまとめた「講演録」を発行し、お取引先などに配布しました。



栗原専務

「日本の神様と舞い踊ろう」 「地域に根付く神楽と神舞」 を開催

西日本シティ銀行は、2024年2月18日、公益財団法人福岡文化財団（現公益財団法人 西日本シティ財団／理事長 久保田 勇夫）との共催で「日本の神様と舞い踊ろう」地域に根付く神楽と神舞」を大濠公園能楽堂で開催しました。

9回目となる今回の舞台は、地元出身の講師・神田 紅氏の司会で進行し、「天の岩戸開き」を題材にした宇美町の宇美神楽、「国譲り」を題材にした糸島市の高祖神楽、「天孫降臨」の物語を表現した豊前市の黒土神楽講、けがれや邪気を払う勇壮な吉富町の土屋神楽講が披露され、観客の皆さまに優雅な時間と空間をお届けしました。



日本の神様と舞い踊ろう～地域に根付く神楽と神舞～



「第25回 アジア貢献賞」 「第19回 アジア未来大賞」を表彰

公益財団法人西日本国際財団（現公益財団法人 西日本シティ財団／理事長 久保田 勇夫）は、2024年3月11日、「第25回 アジア貢献賞」、「第19回 アジア未来大賞」の受賞者を福岡市内のホテルで表彰しました。「アジア貢献賞」は九州・沖縄・山口地域に拠点を置き、アジアとの国際交流に貢献している団体および個人を表彰しています。

また、「アジア未来大賞」は、小中学校などの学生の活動を通してアジアとの国際交流に貢献している団体および個人を表彰しています。



「アジア貢献賞」受賞者の皆さま



「アジア未来大賞」受賞者の皆さま

第25回「西日本国際財団 アジア貢献賞」受賞者

受賞団体・個人	特定非営利活動法人学研都市留 学生支援ネットワーク (理事長 辻井 洋行)	地雷ゼロ宮崎 (代表 上野 匡毅)	牟田 慎一郎 氏
活動地域	福岡県北九州市	カンボジア、宮崎県宮崎市	アジア各国、福岡県小都市
活動分野	生活支援・国際交流	途上国支援	教育支援・途上国支援

第19回「西日本国際財団 アジア未来大賞」受賞者

受賞団体・個人	羽地 芳子 氏	学校法人 柳商学園 柳川高等学校(理事長・校長 古賀 賢)
活動地域	台湾、沖縄県宮古島市	タイ、福岡県柳川市
活動分野	教育支援・国際交流	教育支援・国際交流

※過去の受賞者等の詳細は、西日本シティ銀行ホームページの「西日本シティ銀行について」>地域社会貢献活動>公益財団法人 西日本シティ財団からご覧いただけます。

第51回「経営者賞」を表彰

公益財団法人経営者顕彰財団（理事長 久保田 勇夫）は、2024年4月23日、第51回「経営者賞」の受賞者を福岡市内のホテルで表彰しました。

経営者顕彰財団は、九州・山口地域で中小企業の経営・技術に優れた業績をおさめ、地域経済の発展に貢献された経営者を1973年以来毎年表彰し、今回までで計186名の方に「経営者賞」を贈りました。



「経営者賞」受賞者の皆さま

第51回「経営者賞」受賞者

氏 名	石井 正明 氏	鶴丸 俊輔 氏	平木 洋二 氏
企業名 役 職	アサヒ・エンジニアリング株式会社 代表取締役社長	鶴丸海運株式会社 取締役会長	株式会社丸信 代表取締役社長
所在地	福岡県久留米市東合川 5-7-8	福岡県北九州市若松区本町 1-5-11	福岡県久留米市山川市ノ上町 7-20
事業内容	半導体封止装置および精密金型の 開発・製造・販売	海運業、貨物自動車運送業、港湾 運送事業	包装資材販売、シール・紙器印刷 加工、その他商業印刷

※過去の受賞者等の詳細は、西日本シティ銀行ホームページの「西日本シティ銀行について」>地域社会貢献活動>公益財団法人 経営者顕彰財団からご覧いただけます。

子ども向け金融リテラシー教育

「ワークショップコレクション in 福岡2024」にブース出展



特別授業「お金のがっこう+SDGsのがっこう」



銀行のお仕事体験

西日本シティ銀行とシティアスコムは、2024年3月16日・17日、九州大学伊都キャンパスで開催された子ども向けイベント「ワークショップコレクション in 福岡2024」にブースを出展しました。

西日本シティ銀行のブースでは、制服着用や1億円の重さ体験、銀行のお仕事体験のほか、特別授業として九州大学の講義室で「お金のがっこう+SDGsのがっこう」を開催しました。また、シティアスコムのブースでは、マイクラフトを使ったプログラミング教室を開催しました。西日本シティ銀行のブースには、2日間で5,740名の子どもたちが来場（出展ブース中最大人数）し、「楽しく学べてよかった」「また参加したい」などの感想が聞かれました。



マイクラフトを使ったプログラミング教室

働きがいの向上を目指して

西日本シティ銀行は、職員一人ひとりがいきいきと働くことができる職場環境の整備に取り組んでいます。

この取組みの一環として、2024年5月1日から、本部勤務の役員を対象としてビジネスカジュアルを導入しました。なお秋ごろより順次、営業店勤務の職員まで対象を拡大する予定です。

このような働きがいの向上を目指す取組みも大学生などに評価され、就職希望企業・就職企業人気ランキングでトップクラスとなりました。

ビジネスカジュアル（例）

襟付きシャツ



+ニット
+スラックス

ジャケット



+Tシャツ
+アンクルパンツ

ブラウス



+スカート/パンツ

ジャケット



+カットソー
+スカート/パンツ

就職企業人気
ランキング

2位

マイナビ調べ

就職希望企業
ランキング

1位

キャリアス就活
調べ

九州・沖縄の
就職したい
企業
ランキング

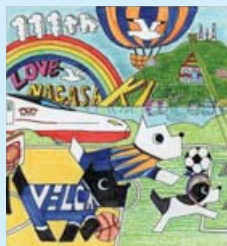
※2025年春に卒業予定の大学生などを対象とした調査

特別賞



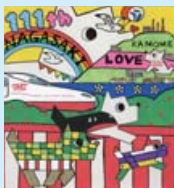
長崎銀行特別賞

グランプリ



長崎銀行頭取賞

優秀賞



ブルーヴィジョンズ賞



長崎新聞社賞



西日本シティ銀行
長崎支店長賞

ワンクハウスはこちら



「長崎銀行創業111周年記念」
「ワンクめりえコンテスト2023 with 長崎」
入賞作品を決定

西日本シティ銀行 長崎銀行

西日本シティ銀行と長崎銀行は、長崎銀行創業111周年を記念してイメージキャラクター「ワンク」をテーマに「ワンクめりえコンテスト2023 with 長崎」を長崎新聞社と共同で開催し、過去最多となる4,926点の応募作品の中から入賞作品を決定しました。

グランプリに輝いた作品は、長崎銀行頭取賞として2024年3月25日から1年間、JR長崎駅の巨大壁面パネルに掲出しています。

また、優秀賞、特別賞を加えた入選作品の合計30作品を長崎新聞文化ホール「アストピア」にて特別展示したほか、長崎銀行の新拠点「ながさきコンサルティングプラザ」のデジタルサイネージで放映しました。

入選作品は、西日本シティ銀行のホームページ内「ワンクハウス」に掲載していますので、是非ご覧ください。

「子ども向けSDGs啓発
カードゲーム」
「街ー1(まちわん)グランプリ
@長崎2024」を開催

西日本シティ銀行 長崎銀行

西日本シティ銀行と長崎銀行は、2024年3月24日、SDGsを啓発する子ども向けイベントとしてオリジナルのカードゲーム(街ー1カード※)を使った「街ー1グランプリ@長崎2024」を開催しました。

当日は、長崎女子短期大学の学生を進行役に、約30名の子どもたちがグループに分かれ、SDGsを意識した「長崎の街づくり」のアイデアを考えました。

「新しいお菓子をつくるパティシエが外国のことに詳しい専門家と協力してコラボ商品をつくり長崎の諏訪神社で販売する」といったアイデアなどが発表され、投票によりグランプリのアイデアを決定しました。イベント後、子どもたちから「カードゲームでSDGsが学べて楽しかった」などの感想が聞かれ、保護者の方々にもご好評をいただきました。



「街ー1グランプリ@長崎2024」当日の様子

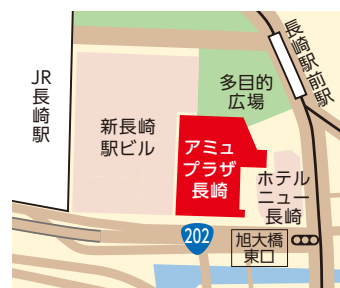
※街ー1カードとは、5〜6名のグループに分かれて、場所や人、モノが描かれた80種類のカードの中から3枚のカードを組み合わせてSDGsに貼れる「街づくり」のアイデアを考えるカードゲームです。2022年3月に特許を取得しました(特許第7039638号)

2024年
3月1日
OPEN

～長崎駅前に相談専門の新拠点～
「ながさきコンサルティングプラザ」を開設

長崎銀行は、長崎駅前の「アミュプラザ長崎 本館内1階」に新拠点として、「ながさきコンサルティングプラザ」を開設しました。新拠点では、資産運用や各種ローンの専門家が、お客さまのライフステージに応じてご相談にお応えします。周辺にお住まいの方や、通勤・お買い物で近くにお越しになるお客さまのご来店を心からお待ちしております。

営業時間 平日 12:00～20:00／土日・祝日 10:00～20:00 ※12/31～1/3を除く



〒850-0058 長崎市尾上町1番1号



『九州流 Kyushu Ryu』14号

歴史を振り返りながら地域の魅力をより深く知る

新ふるさと発見誌



2024年
5月
刊行

西日本シティ銀行は、九州の偉人や文化、歴史を紐解きながら、地域の魅力を再発見する情報誌「九州流」(以下「本誌」)を発行しています。

本誌14号では、大分県日田市の山里に伝わり、「世界一の民陶」と称される小鹿田焼(おんたやき)の魅力に迫りました。小鹿田焼の陶工・坂本工(さかもと)とたくみさん、わが国を代表する陶芸家、河井寛次郎の孫で学芸員の鸛珠江(さぎや)・たまえさん、そして西日本シティ銀行の村上英之頭取が江戸時代から続く小鹿田焼について、語り合いました。

小鹿田焼の特徴は、地域に根差し、そして「変わらないこと」です。原料の土や釉薬はもちろん、焼成にも地元の新を使います。土づくりから焼成まで、工程は陶工家族による手作業で進みます。この素朴な焼き物は、昭和初期になつて民藝運動の指導者、柳宗悦(やなぎ・むねよし)が、「粗野だが、ともかく美しい」と絶賛したことで世に知れ渡りました。

以来、柳の盟友である河井寛次郎らもこの里を訪れ、互いに刺激を与え合つたそうです。

小鹿田焼の里は近年、度重なる水害に遭いました。それでも、そこで生きている陶工は、今も黙々と器を作っています。

このほか本誌では、福岡を流れる遠賀川と流域で生きる人々の歴史や、宮崎県都市に伝わる「都城大弓」に関する記事も掲載しています。



元気な九州・福岡をさらに元気にするTV番組をお届けしています



ミライへの1minute

自身が信じる芸術の道に情熱を注ぐ「若きアーティスト」たちの活動を、1分間のパフォーマンスとともに紹介しています(2024年3月末までに178回放送)。

毎週日曜日 17時25分～17時30分 TNCテレビ西日本にて放送中



志・情熱企業

特徴ある技術力やノウハウ等を持ち、未来に飛躍する地元企業の志と情熱を紹介しています(2024年3月末までに799回放送)。

毎週土曜日 18時50分～18時55分 RKB毎日放送にて放送中



温故知新 「発見!九州スピリット」

進取の気性にとんだ九州人スピリットをテーマに、意外に知られていない人物、出来事、祭りなどを取り上げ、幅広い分野で「知らなかった九州」を紹介しています(2024年3月末までに491回放送)。

本番組は2024年6月で放送500回を迎えました。

毎週土曜日 22時54分～23時00分 KBC九州朝日放送にて放送中



まちが★スキー

「地域の元気を応援する」をコンセプトに、ひと・まち・しごとにスポットを当て、地域の活性化に向けたさまざまな取組を紹介しています(2024年3月末までに312回放送)。

毎週土曜日 9時25分～9時30分 FBS福岡放送にて放送中

安心に向けた 取組み

西日本シティ銀行および長崎銀行では、インターネットバンキングを利用した不正送金や、ニセ電話詐欺（振り込め詐欺）等の金融犯罪の被害未然防止に向けた取組みを行っています。

インターネットバンキングのセキュリティ強化に向けた取組み

西日本シティ銀行のシステム対策例

NCBダイレクト（個人のお客さま向け）では、普段とは異なるパソコンから接続された場合は「合言葉」による追加認証を行うなどの対策に取り組んでいます。

特に、安全性が向上する「ワンタイムパスワード」のご利用を強くお勧めしており、スマートフォンをお持ちのお客さまにはアプリ（ソフトトークン）をお持ちでないお客さまにはキーホルダー型のワン



ハードトークン



ソフトトークン

タイムパスワード生成機（ハードトークン）をご提供しています。なお、振込等のお取引については、ワンタイムパスワードのご利用を必須としています。

NCBビジネスダイレクト（法人・個人事業主のお客さま向け）においては、ソフトトークンやハードトークンで利用可能な「ワンタイムパスワード」を必須としているのに加え、利用登録したパソコン以外から接続できない仕組みとしています。

長崎銀行のシステム対策例

ながさきインターネットバンキング（個人のお客さま向け）には、「ワンタイムパスワード」または、「メール通知パスワード」を導入し、どちらかを必ずご利用いただくことで、安全性の向上を図っています。

ながさきビジネスダイレクト（法人・個人事業主のお客さま向け）には、登録したパソコン以外からは接続できない仕組みを導入しています。加えて、キーホルダー型のワンタイムパスワード生成機（ハードトークン）を必ずご利用いただいています。

お客さまご利用のパソコンへの対策

西日本シティ銀行および長崎

銀行のホームページでは、偽サイトへの誘導（フィッシング）や、ウイルス（スパイウェア）によるパスワード等の窃取を防止する「不正送金対策ソフト」を、無料でご提供しています。

ニセ電話詐欺

（振り込め詐欺）などの被害未然防止に向けた取組み

携帯電話で通話しながらATMをご利用のお客さまや、窓口でご出金のお客さまには、金融犯罪被害を防止する観点から、職員がお声かけさせていただくことがありますので、何卒ご理解のほどお願いします。また、私も職員や警察官が、電話や店舗外で暗証番号や口座番号、残高を尋ねたり、ATMの操作を電話で依頼することはありまないのでご注意ください。

障がいのあるお客さまに配慮した取組み

配慮した取組み

営業店と店舗外ATMコーナーをあわせて、西日本シティ銀行は合計992台、長崎銀行は合計44台の視覚障がい者対応ATMを設置しています（2024年3月末現在）。

また、代筆・代読のご対応を実施しています。詳しくは、お気軽に取引店にお問い合わせください。

西日本シティ銀行のお客さま ご相談・お問い合わせ

●ご意見・苦情

◎西日本シティ銀行お客様サービス室

☎0120-162-105 または **FAX.092-461-1916**

【受付時間】月～金曜日9:00～17:00

（祝日および銀行休業日は除きます）

24時間

◎西日本シティ銀行の本店窓口

●金融犯罪被害に関するご相談（振り込め詐欺・預金不正引出し等）

◎金融犯罪被害に関する相談窓口

☎0120-797-919

【受付時間】月～金曜日9:00～17:00（祝日および銀行休業日は除きます）

※営業時間外（平日夜間・休日）の場合はATMセンター宛にご連絡ください。

フリーダイヤル:0120-252-557

●金融ADR（裁判外紛争解決手続き）制度 指定紛争解決機関

◎全国銀行協会 相談室

TEL.0570-017109 または **TEL.03-5252-3772**

【受付時間】月～金曜日9:00～17:00（祝日および銀行休業日は除きます）

◎信託協会 信託相談所

☎0120-817-335 または **TEL.03-6206-3988**

【受付時間】月～金曜日9:00～17:15（祝日および銀行休業日は除きます）

●金融円滑化相談窓口

すべての営業店のご融資窓口およびビジネスサポートセンター、ローン営業室においてご相談・お申込みください。

●ローンのご返済にお困りの皆さまへの相談窓口

◎ローンご返済相談窓口

☎0120-014-862

【受付時間】月～金曜日9:00～17:00（祝日および銀行休業日は除きます）

長崎銀行のお客さま ご相談・お問い合わせ

●ご意見・苦情

◎長崎銀行 お客さま相談室

TEL.095-829-4100 または **FAX.095-821-3185**

【受付時間】月～金曜日9:00～17:00

（祝日および銀行休業日は除きます）

24時間

◎長崎銀行の本店窓口

●金融犯罪被害に関するご相談（振り込め詐欺・預金不正引出し等）

◎金融犯罪被害に関する相談窓口（事務部）

TEL.095-816-2211

【受付時間】月～金曜日9:00～17:00（祝日および銀行休業日は除きます）

●金融ADR（裁判外紛争解決手続き）制度 指定紛争解決機関

◎全国銀行協会 相談室

TEL.0570-017109 または **TEL.03-5252-3772**

【受付時間】月～金曜日9:00～17:00（祝日および銀行休業日は除きます）

●金融円滑化相談窓口

すべての営業店のご融資窓口およびながさきローンプラザにおいてご相談・お申込みください。

●ローンのご返済にお困りの皆さまへの相談窓口

◎ローンご返済相談窓口

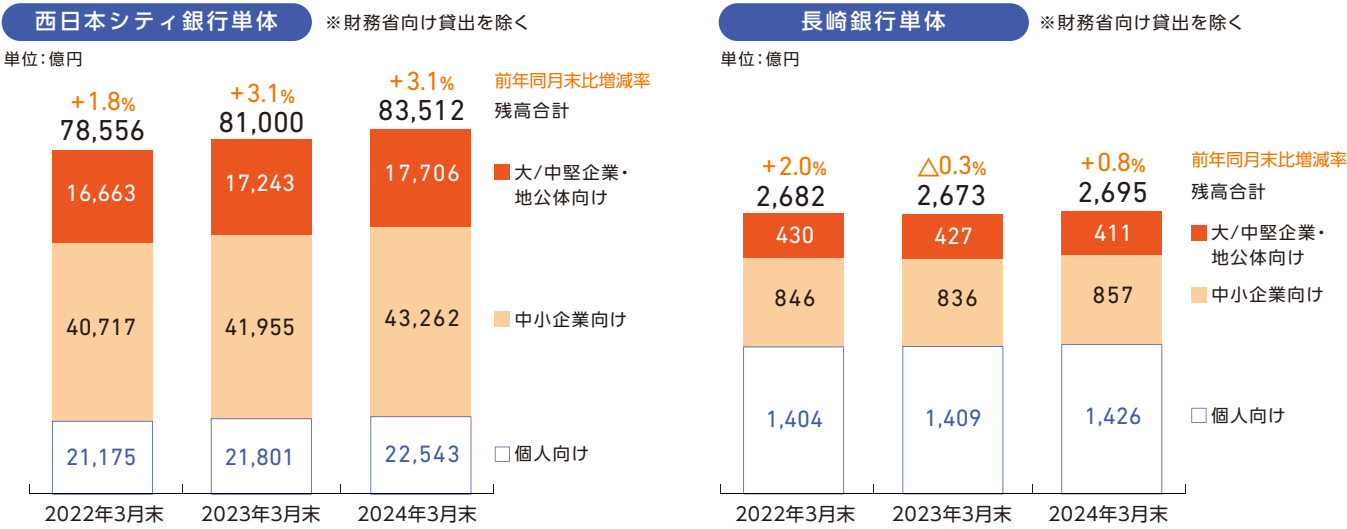
TEL.095-828-0558

【受付時間】月～金曜日9:00～17:00（祝日および銀行休業日は除きます）

損益の状況

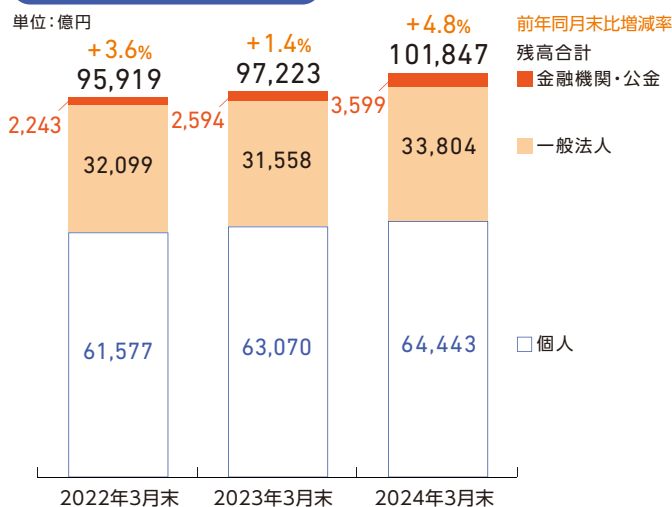
西日本 F H 連結				西日本シティ銀行単体			長崎銀行単体		
単位:百万円				単位:百万円			単位:百万円		
	2024/3期 通期		2023/3期 通期	2024/3期 通期		2023/3期 通期	2024/3期 通期		2023/3期 通期
		前期比			前期比			前期比	
経常収益	185,595	25,147	160,448	157,460	25,366	132,094	4,807	159	4,648
業務粗利益	109,814	1,655	108,159	88,284	△524	88,808	3,678	152	3,526
資金利益	91,008	△2,733	93,741	84,907	△2,993	87,900	3,933	107	3,826
[うち 貸出金利息]	[83,845]	[2,603]	[81,242]	[79,924]	[2,614]	[77,310]	[3,492]	[0]	[3,492]
[うち 有価証券利息配当金]	[28,672]	[7,660]	[21,012]	[28,037]	[7,520]	[20,517]	[433]	[101]	[332]
役務取引等利益	24,019	2,905	21,114	11,808	1,560	10,248	△252	47	△299
特定取引利益	1,036	△333	1,369	6	3	3	－	－	－
その他業務利益	△6,250	1,816	△8,066	△8,437	906	△9,343	△2	△2	△0
[うち 国債等債券損益]	[△10,787]	[△356]	[△10,431]	[△10,782]	[△353]	[△10,429]	[△2]	[△2]	[△0]
経費 △	80,226	2,187	78,039	66,527	1,415	65,112	3,191	10	3,181
実質業務純益	29,588	△531	30,119	21,756	△1,940	23,696	487	143	344
コア業務純益	40,375	△176	40,551	32,538	△1,588	34,126	489	144	345
株式等関係損益	15,311	13,076	2,235	14,567	12,088	2,479	－	－	－
信用コスト △	6,649	2,700	3,949	5,280	1,982	3,298	23	86	△63
その他臨時損益	△2,640	△7,910	5,270	△3,184	△676	△2,508	△36	△34	△2
経常利益	35,609	1,932	33,677	27,859	7,492	20,367	427	21	406
特別損益	△754	△1,188	434	△731	△378	△353	△4	32	△36
法人税等 △	10,648	2,970	7,678	8,284	2,764	5,520	60	△59	119
非支配株主に帰属する当期純利益 △	630	262	368						
当期純利益 (連結は親会社株主帰属分)	23,576	△2,488	26,064	18,842	4,349	14,493	363	114	249

貸出金の残高

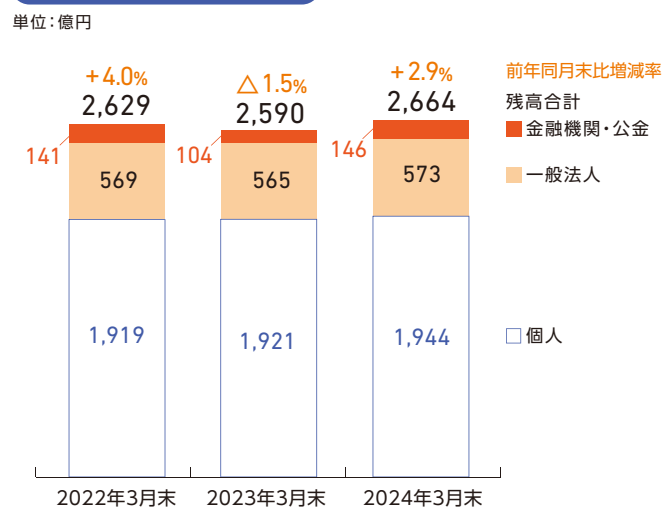


預金・譲渡性預金の残高

西日本シティ銀行単体

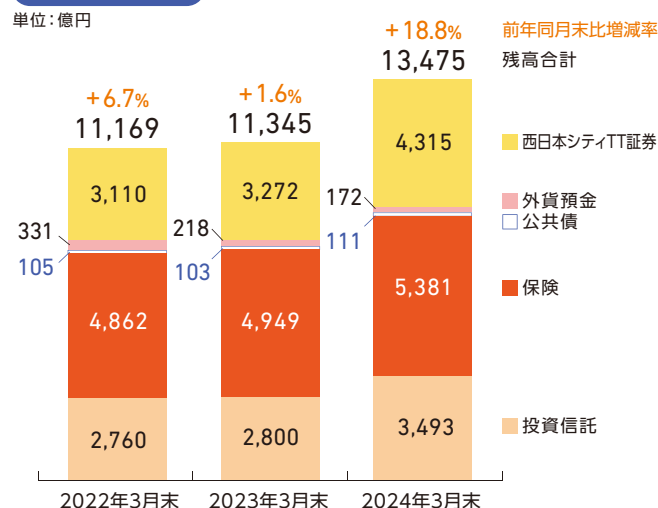


長崎銀行単体



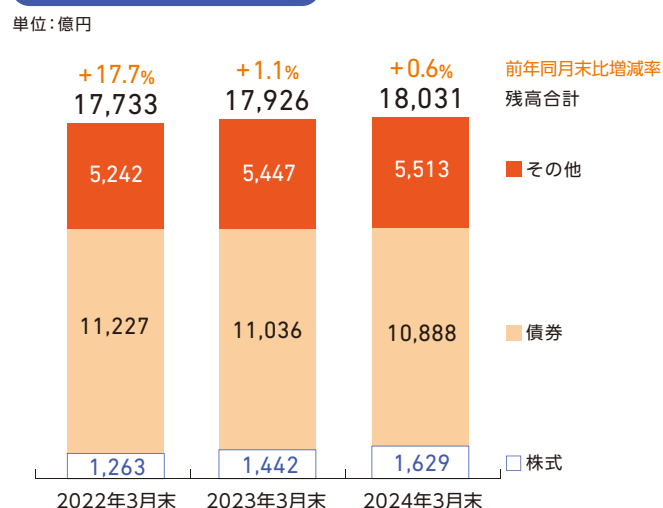
預り資産の残高

グループ合算 (西日本シティ銀行+長崎銀行+西日本シティTT証券)



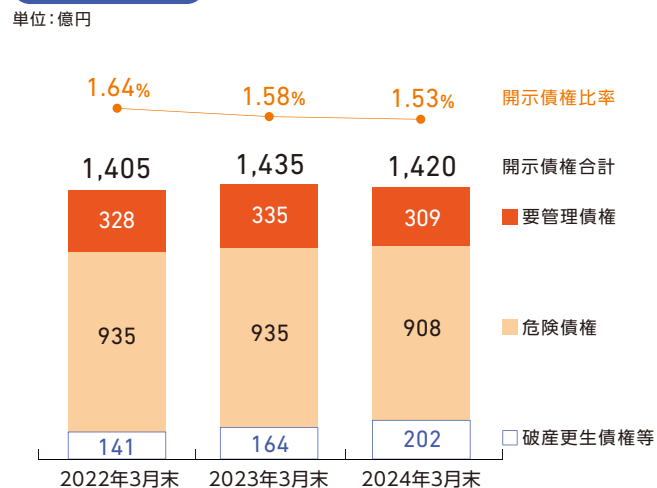
有価証券の残高

西日本 F H 連結



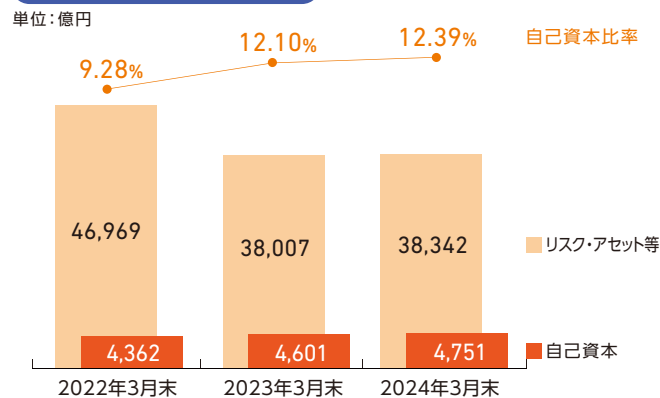
金融再生法開示債権

2行合算 (西日本シティ銀行+長崎銀行)



自己資本比率

西日本 F H 連結



※リスク・アセット等の算出において次の手法を採用しています。
信用リスク・アセット額…基礎的内部格付手法
オペレーショナル・リスク相当額(2022/3末)…相利益配分手法
オペレーショナル・リスク相当額(2023/3末、2024/3末)…標準的計測手法
※2023年3月期よりパーゼルIII最終化を早期適用しています。これにより、旧基準に基づいて算出した場合と比較して、リスク・アセット等の額が減少し、自己資本比率が上昇しています。

プロフィール

グループストラクチャー

子会社 関連会社

(株)西日本フィナンシャルホールディングス

(株)西日本シティ銀行	(株)NCBベンチャーキャピタル
(株)長崎銀行	(株)エヌ・ティ・ティ・データNCB
九州カード(株)	Jペイメントサービス(株)
西日本シティTT証券(株)	(株)シティキャリアサービス
(株)シティアスコム	(株)シティアスコムアイテック
(株)NCBリサーチ&コンサルティング	(株)KBKプラス
九州債権回収(株)	(株)インクルーシヴシティ
西日本信用保証(株)	(株)サムライト
(株)九州リースサービス	(有)シティアスコムベトナム
イジゲングループ(株)	(株)ケイエルエス信用保証

●株式会社 西日本フィナンシャルホールディングス

設立日	2016年10月3日
本店所在地	福岡市博多区博多駅前三丁目1番1号
代表者	取締役社長(代表取締役) 村上 英之
事業内容	銀行持株会社
資本金	500億円
決算期	3月31日
上場証券取引所	東京証券取引所プライム市場及び福岡証券取引所本則市場
単元株式数	100株

●株式会社 西日本シティ銀行

設立日	1944年12月1日
本店所在地	福岡市博多区博多駅前三丁目1番1号
代表者	取締役頭取(代表取締役) 村上 英之
事業内容	銀行業
店舗数	176か店
従業員数	3,300名
総資産	13兆1,468億円
資本金	857億円
総預金	10兆1,847億円
総貸出金	8兆9,594億円
預り資産残高	8,625億円

●株式会社 長崎銀行

設立日	1912年11月11日
本店所在地	長崎市栄町3番14号
代表者	取締役頭取(代表取締役) 開地 龍太郎
事業内容	銀行業
店舗数	24か店
従業員数	201名
総資産	3,213億円
資本金	76億円
総預金	2,664億円
総貸出金	2,695億円
預り資産残高	534億円

●九州カード 株式会社

本店所在地	福岡市博多区博多駅前四丁目3番18号 サンライフセンタービル
代表者	取締役社長(代表取締役) 川本 惣一
事業内容	クレジットカード業・信用保証業
総資産	565億円
資本金	1億円
会員数	963千人
加盟店数	68千店
カード取扱高	5,122億円
保証残高	827億円

●西日本シティTT証券 株式会社

本店所在地	福岡市中央区天神一丁目10番20号
代表者	取締役社長(代表取締役) 定野 敏彦
事業内容	金融商品取引業
拠点数	11拠点
総資産	217億円
資本金	30億円
預り資産残高	4,262億円

●株式会社 シティアスコム

本店所在地	福岡市早良区百道浜二丁目2番22号 AITビル
代表者	取締役社長(代表取締役) 藤本 宏文
事業内容	情報システムサービス業
拠点数	7拠点
総資産	92億円
資本金	4.4億円
資格保有者数	1,177人(延べ人数)

●株式会社 NCBリサーチ&コンサルティング

本店所在地	福岡市博多区下川端町2番1号 博多座・西銀ビル13階
代表者	取締役社長(代表取締役) 井野 誠司
事業内容	調査研究業・経営相談業・有料職業紹介業
総資産	8億円
資本金	0.2億円
会員数	5千社

●九州債権回収 株式会社

本店所在地	福岡市博多区博多駅前二丁目5番19号 サンライフ第三ビル3階
代表者	取締役社長(代表取締役) 北崎 道治
事業内容	債権管理回収業
総資産	30億円
資本金	5億円

●西日本信用保証 株式会社

本店所在地	福岡市早良区百道浜二丁目2番22号
代表者	取締役社長(代表取締役) 石田 保之
事業内容	信用保証業
総資産	194億円
資本金	0.5億円
保証残高	1兆3,543億円

●株式会社九州リースサービス

本店所在地	福岡市博多区博多駅前四丁目3番18号 サンライフセンタービル
代表者	取締役社長(代表取締役) 磯山 誠二
事業内容	リース業
総資産	1,753億円
資本金	29億円
上場証券取引所	東京証券取引所スタンダード市場及び福岡証券取引所本則市場

●イジゲングループ 株式会社

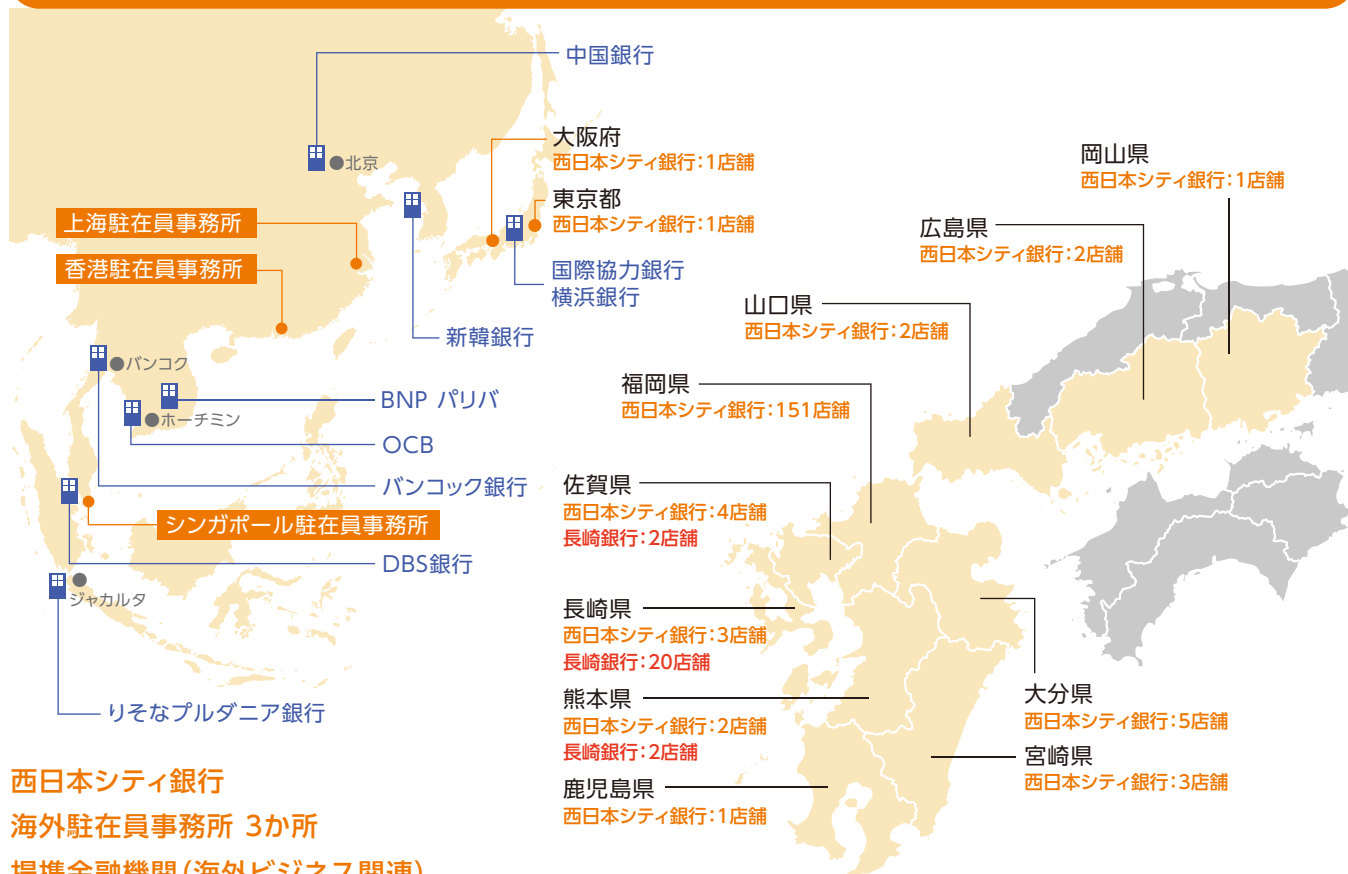
本店所在地	大分市大道町二丁目6番26号
代表者	取締役社長(代表取締役) 鶴岡 英明
事業内容	DXコンサルティング業・情報システムサービス業
総資産	2.7億円
資本金	0.8億円

※各種計数は2024年3月末時点の単体計数です。

企業名	本店所在地	事業内容
株式会社 NCBベンチャーキャピタル	福岡市中央区天神二丁目5番28号	投資事業組合財産の運用・管理業
株式会社 エヌ・ティ・ティ・データNCB	福岡市博多区博多駅前一丁目17番21号 NTTDATA博多駅前ビル7階	情報システムサービス業
Jペイメントサービス 株式会社	福岡市博多区博多駅前四丁目3番18号 サンライフセンタービル	決済代行業
株式会社 シティキャリアサービス	福岡市博多区博多駅前二丁目5番37号 博多ニコビル9階	労働者派遣業、情報システムサービス業
株式会社 シティアスコムアイテック	福岡市早良区百道浜二丁目2番22号 AITビル	情報システムサービス業
株式会社 KBKプラス	福岡市博多区博多駅前二丁目6番23号 博多駅前第2ビル	情報システムサービス業
株式会社 インクルーシヴシティ	福岡市早良区百道浜二丁目2番22号 AITビル	データ分析・コンサルティング業
株式会社 サムライト	福岡市早良区百道浜二丁目2番22号 AITビル	経営相談業、情報システムサービス業
有限会社 シティアスコムベトナム	12A Floor, Peakview Tower, 36 Hoang Cau St, O Cho Dua Ward, Dong Da Dist, Ha Noi City, Viet Nam	情報システムサービス業
株式会社 ケイエルエス信用保証	福岡市博多区博多駅前三丁目4番8号 グヴィンチ博多シティ4階	信用保証業

(2024年3月末時点)

ネットワーク



西日本シティ銀行

海外駐在員事務所 3か所

提携金融機関(海外ビジネス関連)

りそなプルダニア銀行(インドネシア) 1996年提携
中国銀行(中国) 2001年提携
国際協力銀行(日本) 2001年提携
新韓銀行(韓国) 2007年提携
OCB(ベトナム) 2008年提携
BNPパリバ(ベトナム) 2008年提携
バンコック銀行(タイ) 2009年提携
横浜銀行(日本) 2016年提携
DBS銀行(シンガポール) 2017年提携

西日本シティ銀行 176店舗 ATM 1,010台

店舗内/572台 店舗外/438台
※コンビニATM除く

西日本シティTT証券 11拠点

福岡県/9拠点
宮崎県/1拠点 熊本県/1拠点

長崎銀行 24店舗 ATM 44台

店舗内/28台 店舗外/16台
※コンビニATM除く

(2024年3月末現在)

株式のご案内

- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日までの1年とします。
- 定時株主総会 6月に開催します。
- 配当金の
お支払いについて 【期末配当金】3月31日の最終の株主名簿に記録された株主に対してお支払いします。
【中間配当金】取締役会の決議によって中間配当を行う場合は、9月30日の最終の株主名簿に記録された株主に対してお支払いします。
配当金のお受取りには、預金口座への振込をご利用いただけますと、速くて便利です。当社グループ会社の西日本シティ銀行・長崎銀行を是非ご利用ください。
- 基準日 定時株主総会については3月31日とします。その他必要があるときは、あらかじめ公告します。
- 公告方法 電子公告による公告とし、当社ホームページ(<https://www.nnfh.co.jp>)に掲載します。
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、西日本新聞と日本経済新聞に掲載します。
- 株主名簿管理人
及び特別口座の
口座管理機関 東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号 日本証券代行株式会社
(1) 事務取扱場所 福岡市中央区天神二丁目14番2号 日本証券代行株式会社 福岡支店
TEL 092-741-0284
(2) お問い合わせ先 〒168-8620 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
日本証券代行株式会社 代理人部/0120-707-843(フリーダイヤル)
- ご注意 株主様の住所変更・買増・買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっています。
口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。

※本誌に関する計数につきましては、原則として単位未満を切り捨てて表示しています。
※本誌に掲載している商品概要については、2024年6月10日時点の内容です。
※本誌に掲載している融資商品については、審査の結果、ご希望に添えない場合がございます。

2024年6月発行

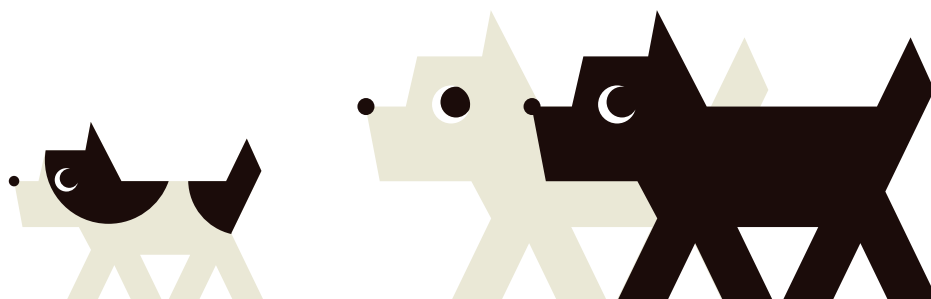
株式会社西日本フィナンシャルホールディングス 経営企画部 総務広報グループ

〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1丁目3番6号 TEL 092-476-5050(代表) ホームページ <https://www.nnfh.co.jp>



西日本フィナンシャルホールディングス

<https://www.nnfh.co.jp/>



©GROOVISIONS



本誌は、「木になる紙」及び植物油インキを使用しています。「木になる紙」は、地元九州・福岡の森林整備に資する間伐材を原料としています。